



松本市立波田小学校

学校だより

令和4年10月21日

まつかぜ

No.8

実りの秋

山々の木々も色づき、秋の深まりを感じさせる季節となりました。読書の秋、スポーツの秋など、何をやるにもいい季節です。実りの秋を充実させてほしいと願っています。

さて、始業前の校舎からは、吹奏楽部や合唱部の音色や歌声が聞こえてきます。校庭では、姉妹学級のペアが、汗をかいて元気よくマラソンをする姿があります。教室でのグループ学習もできるようになってきました。普通の日常生活ですが、だからこそ大切にしたい、最近の学校風景です。



よいよい授業を目指して ～授業研究の様子～

本校では、今年度、「友達や先生と関わり合いながら、自ら学び、自分の学びを深めていく力」をつけることを目標に据え、全職員で授業研究に取り組んでいます。9月から10月にかけては、指導主事（教員を教える立場の方）や大学教授（埼玉大学教育学部 岩川直樹先生）を講師に招いて授業公開や授業研究を行い、講師の先生方からのご指導をいただきました。

6年：社会「武士の世の中へ」

元寇後に鎌倉幕府が衰退していった理由について、御家人と幕府の立場に分かれ、グループ内で考える活動をしました。両者の主張や要求を伝え合う場面では、タブレットの「チャット機能」を使ってペア同士で話し合い、御家人の要求や幕府の立場で、それぞれどんな言葉で返答するか考える中で、「御恩と奉公」制度について理解することができました。

6年：算数「図形の拡大と縮小」

四角形の拡大図の作り方について考える活動をしました。角の大きさを変えずに辺の長さを2倍にする方法について、タブレット（オンライン上の「ジオボード」というアプリ）を用いて考えました。タブレットで自分なりの作り方を繰り返し試したり、自分の考えた作り方をグループ内で伝え合ったりする活動を通して、図形の拡大方法について理解を深めました。

5年：音楽「いろいろな音色を感じ取ろう」

3人～4人グループが、様々な楽器の重なり合いを意識して、リズムアンサンブルを作り上げていく活動をしました。学習ボードに書き込まれた、自分たちで考えたリズム表や演奏順を、話し合いの中で手直ししたり、何度も練習を重ねていったりする中で、仲間と協力して、工夫したアンサンブルを完成させていくことができました。

4年：体育「走り高跳び」

「トントントーン」のリズムを合言葉にして、助走の際の踏み切り方を習得し、自分のレベルに合った4段階の高さを跳ぶことに挑戦しました。棒のかわりにゴム紐を用いる、タブレットで自分のフォームを撮影して見合う、跳び箱を踏切板に使うなど、苦手な人の抵抗感を軽減する工夫を取り入れる中で、積極的に練習に取り組むことができました。

今後も、子どもたちが主体的・対話的な協働学習に取り組み、学んだことがよく分かるような授業を目指して、授業改善に努めてまいります。

11月上旬には、「自由参観」を3日間実施します。お子さんが学校でどんな学びをしているのか、実際の様子をご覧いただき、ご意見をお寄せくだされば幸いです。2学期も後半に入ります。子どもたちがより一層成長できますよう、保護者、地域の皆様のご支援ご協力をよろしくお願いします。

全校避難訓練 ～全員無事にできました～

10月11日に今年度2回目の「避難訓練」を行いました。今回は、大地震や火災発生時に、机の下にもぐって頭を守ったり、すばやく校庭に避難したりする訓練をしました。当日は800名超の全校児童が、放送の指示や担任の話をよく聞き、落ち着いて素早く行動できた姿を、来校した山形消防署員の方にも評価していただきました。万一の災害時に、一人も逃げ遅れず「全員無事」に避難できるように、今後も定期的に訓練をしていきます。



音楽参観に向けて ～学習が始まっています～

11月15日(火)開催の「音楽参観」に向けて、斉唱、合唱や合奏の学習が始まっています。感染予防対策として、学年別の発表、保護者の参観はお一人までなどの制限はありますが、3年ぶりに生演奏をお届けできる機会です。発表に向け、子どもたちも頑張っている様子です。



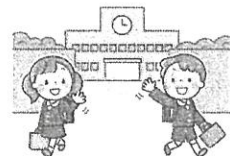
お知らせとお願い

(1) 「波田文化祭」について

11月5日(土)、6日(日)開催の「波田地区文化祭」では、開会式に「合唱部」が参加し合唱を披露します。また、図工作品(各学級1点)や書写作品(3年生以上各学級1点)も展示されます。時間や場所は公民館配布のパンフレットをご参照ください。3年ぶりの文化祭です。ぜひ足をお運びください。

(2) 「未来の教室」実証事業 下校時間の変更について

先月の学校だよりでお知らせしました経済産業省実証事業「未来の教室」の取り組みの一つとして、11月7日(月)より下校時間を早めることといたしました。放課後、学校に残る児童は、地域見守り隊やコミュニティースクールの皆様など、地域の方のご支援もいただきます。今後も、教育課程(日課や行事、授業など)や教職員の業務を見直し、子どもたちが生き生きと学校生活を送れるように、また、学校だけでなく家庭や地域で学ぶ時間を確保し、ゆとりある生活を送れる魅力ある学校づくりに取り組んでいきます。



(3) 学校と保護者との双方向コミュニケーションツール「H&S」導入について

保護者の皆様との情報伝達として、スマートフォンのアプリ等を使うシステム(Home & School)を導入しました。すでに欠席連絡の送信は始まっています。今後、準備が整いましたらプリント類のペーパーレス化など、情報伝達のデジタル化を進めていきます。



(4) 「長寿命化改良事業」について

来年度からの大規模改修工事に向けて、教育委員会、設計業者との打ち合わせを進めております。校庭に建設する仮設校舎の具体計画は、12月中に決まる予定です。新たな情報は追って連絡いたします。

(5) 車でお子さんを送迎する際に守っていただきたいこと(お願い)

登下校時にお子さんを車で送迎される際、学校近辺が大変混み合い、危険を感じるという保護者、地域の方の声が届いております。朝夕の国道158号線や給食センター付近での乗り降りはご遠慮ください。施設内の交通安全に十分気をつけ、「総合体育館駐車場内」で乗り降りしていただきますようご協力お願いします。

